

遠隔医療の定義

- 厚生労働省の遠隔医療の定義では、①映像伝送を含む、②医療行為及び医療に関連する行為が条件に挙げられている。
 ○一方その他遠隔医療学会等では、①通信技術を映像に限らない、②健康・介護等、医療行為以外を含むという点で、より拡張した定義が用いられている。

	定義(抜粋)
厚生労働省遠隔医療研究班「総括班最終報告書」(平成9年)	映像を含む患者情報の伝送に基づいて遠隔地から診断、指示などの医療行為及び医療に関連する行為を行なうこと。
厚生労働省「情報通信機器を用いた診療(いわゆる「遠隔診療」)について」の一部改正について 医政発第0331020号平成15年3月31日	<p>(1)初診及び急性期の疾患に対しては、原則として直接の対面診療によること。</p> <p>(2)直接の対面診療を行うことができる場合や他の医療機関と連携することにより直接の対面診療を行うことができる場合には、これによること。</p> <p>(3) (1)及び(2)にかかわらず、次に掲げる場合において、患者側の要請に基づき、患者側の利点を十分に勘案した上で、直接の対面診療と適切に組み合わせて行われるときは、遠隔診療によっても差し支えないこと。</p> <p>ア直接の対面診療を行うことが困難である場合(例えば、離島、へき地の患者の場合など往診又は来診に相当な長時間を要したり、危険を伴うなどの困難があり、遠隔診療によらなければ当面必要な診療を行うことが困難な者に対して行う場合)</p> <p>イアに準ずる場合であって、直近まで相当期間にわたって診療を継続してきた慢性期疾患の患者など病状が安定している患者に対し、別表に掲げる遠隔診療など遠隔診療を行うことにより患者の療養環境の向上が認められるものについて、患者の病状急変時等の連絡・対応体制を確保した上で、行うとき別表：在宅酸素療法を行っている患者、在宅難病患者、在宅糖尿病患者、在宅喘息患者、在宅高血圧患者、在宅アトピー性皮膚炎患者、褥瘡のある在宅療養患者</p>
日本遠隔医療学会	遠隔医療(Telemedicine and Telecare)とは、通信技術を活用した健康増進、医療、介護に資する行為。
American Telemedicine Association	Telemedicine is the use of medical information exchanged from one site to another via electronic communications to improve patients' health status.
FDA (CDRH) "Telemedicine Related Activities", 11 July 1996 (平成8年)	<p>The delivery and provision of health care and consultative services to individual patients and the transmission of information related to care, over distance, using telecommunications technologies, and, incorporating the following activities:</p> <p>I. Direct clinical, preventive, diagnostic, and therapeutic services and treatment, including procedures where a provider may be present with the patient, and clinical training and consultative clinical Grand Rounds, if used for decision making regarding the clinical care of a specific patient.</p> <p>II. Consultative and follow-up services.</p> <p>III. Remote monitoring, including the remote reading and interpretation of results of patient's procedures.</p> <p>IV. Rehabilitative services.</p> <p>V. Patient education provided in context of delivering health care to individuals.</p>
独立行政法人工業所有権情報・研修館「特許流通支援チャート」(平成15年)	遠隔医療・介護システムは、急速な発展を遂げている情報・ネットワーク技術を活用し、医療・介護の分野に遠隔性を導入することによって医療・介護の質向上、患者、被介護者や医療・介護提供者の負担軽減を図るものである。